

Q ダクトにフランジを追加したい

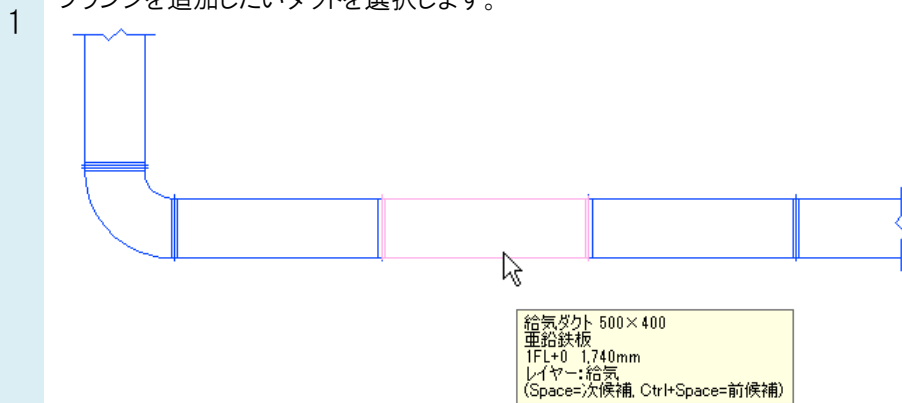
A1 ダクト端部のハンドルを移動します

A2 [加工]タブ-[定尺の編集]を使用します

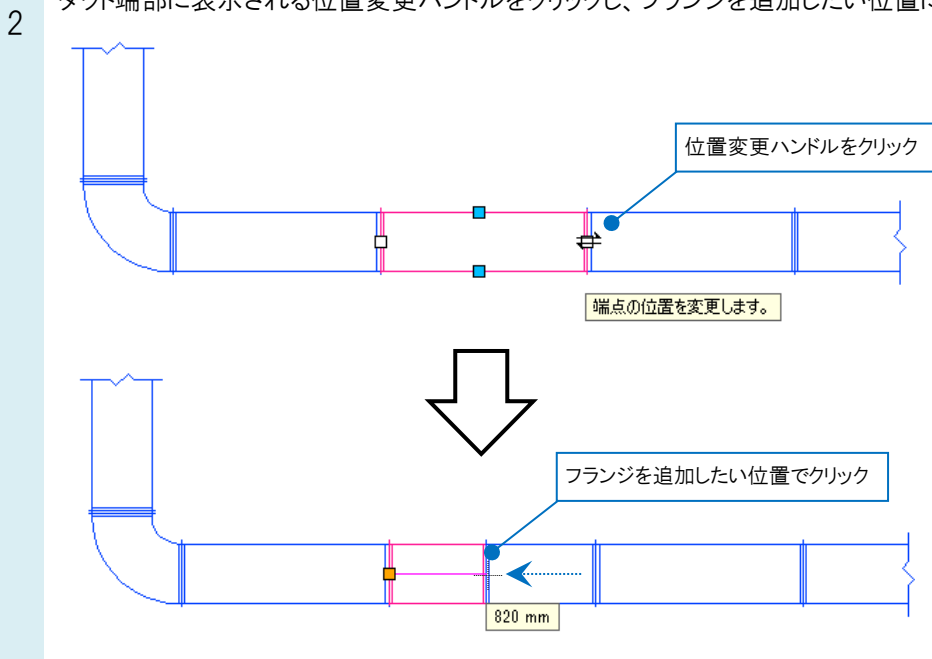
ダクトを作図後、任意の位置にフランジを追加する方法を紹介します。

▼A1 ダクト端部のハンドルを移動します

1 フランジを追加したいダクトを選択します。

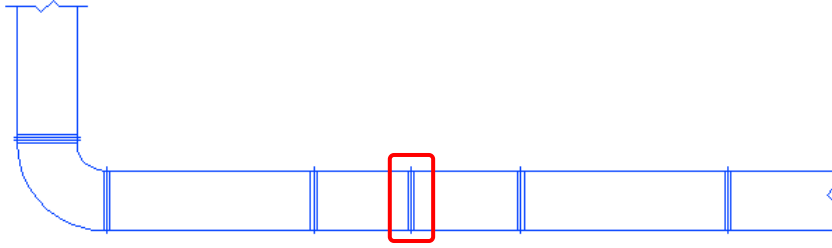


2 ダクト端部に表示される位置変更ハンドルをクリックし、フランジを追加したい位置に動かします。



3

フランジが追加されます。



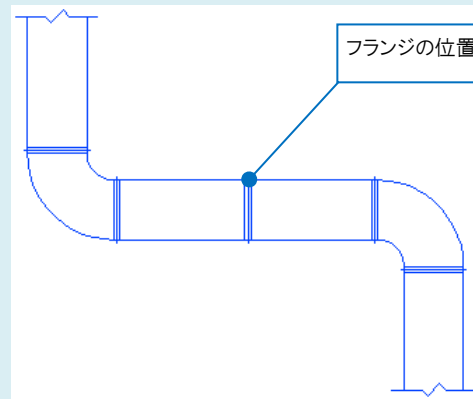
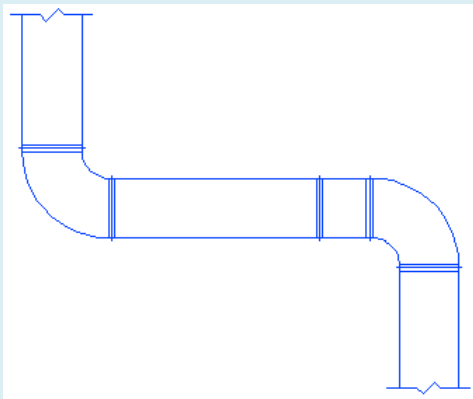
●補足説明

定尺よりも短い長さのダクトが隣にある場合はフランジの位置が移動します。

フランジを追加する場合は「A2」の方法で追加してください。

定尺は[ダクト]タブ-[材料の設定]で材料サブセットごとに設定されています。

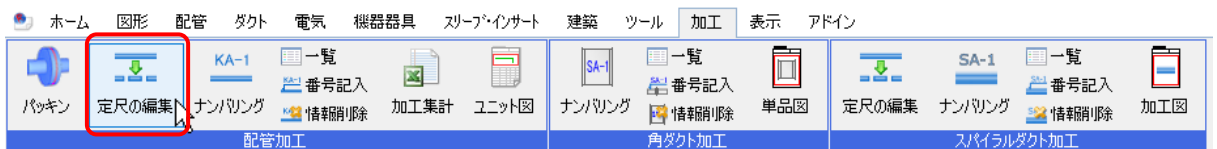
ダクトの定尺の編集については、FAQ「[ダクトの定尺を変更したい](#)」をご確認ください。



▼A2 [加工]タブ-[定尺の編集]を使用します

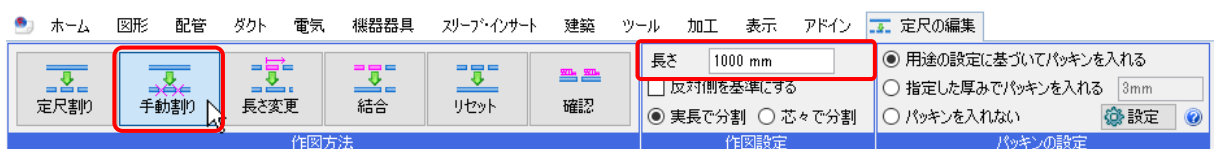
[加工]タブ-[定尺の編集]をクリックします。

1



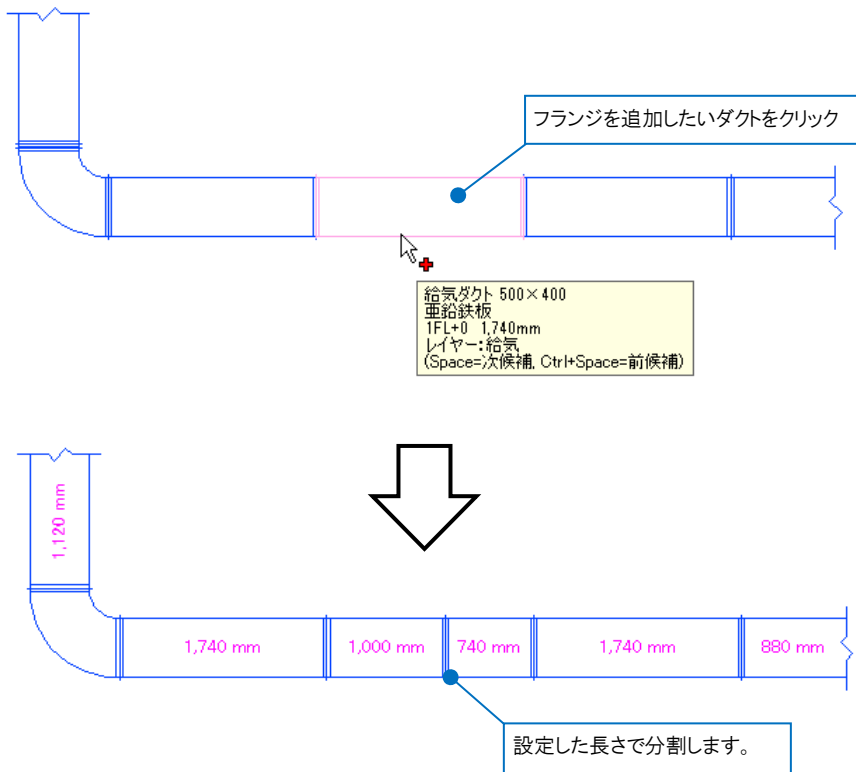
2

作図方法は[手動割り]、作図設定は長さ「1000 mm」と入力します。



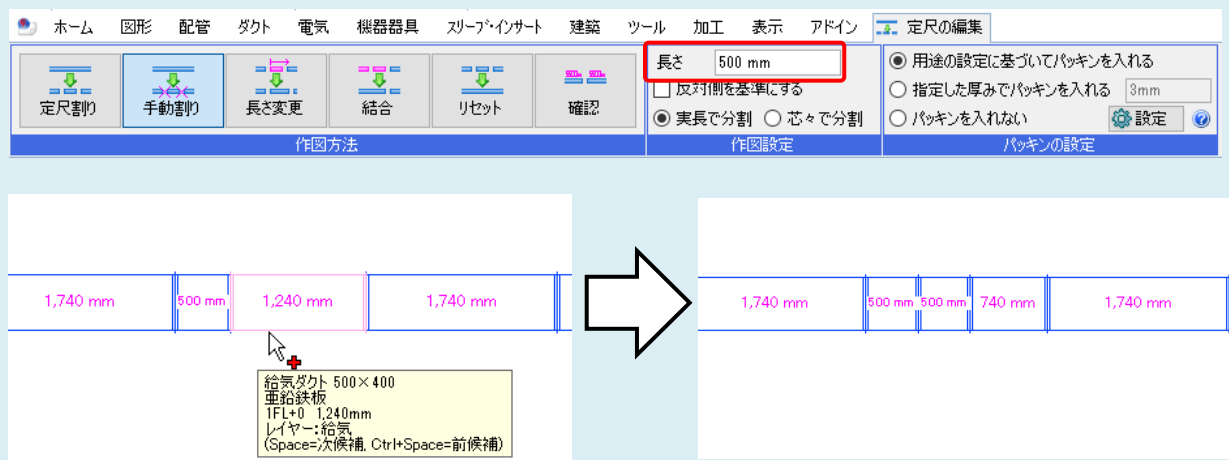
3

フランジを追加したいダクトを選択すると、設定した長さで分割されます。



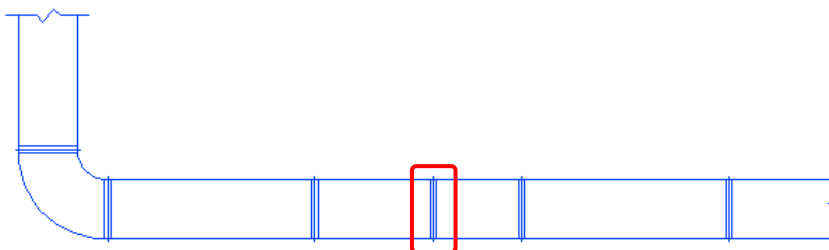
●補足説明

同じ長さで分割して複数フランジを追加する場合、続けてダクトを選択することができます。



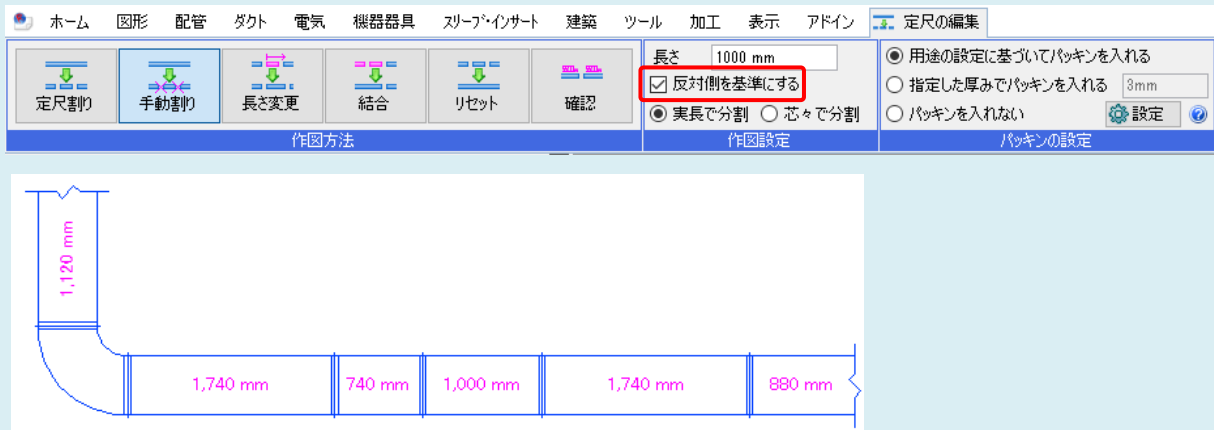
4

Enter キーで確定します。分割した位置にフランジが追加されます。



●補足説明

設定した長さで分割する基準位置は作図方向で決まります。反対側を基準にする場合は、[反対側を基準にする]にチェックを入れます。



●補足説明

[ダクト]タブ-[部材]より、[ダクト部材の配置]ダイアログの[角ダクト部材]タブ-[短管]でダクトに短管を挿入できます。短管とダクトの接続位置にはフランジが表示されます。

